

21 春闘妥結後青森支部内組合員・社員の声

3月18日、JR東労組本部は21春闘会社回答(ベースアップ無し、定期昇給は昇給係数2で実施)に対し、席上妥結ではなく持ち帰り議論としました。「全組合員とつくり出した21春闘だからこそ、納得感到欠ける」からです。その後全地本委員長会議の中で議論を行いました。会議の中では、

- ・組合員と共に職場でたたかいをつくってきたから、厳しい結果に怒りと悔しさがある。
 - ・現状を甘く見ていた。定期昇給(係数4)が当たり前だと思っていた。
 - ・要求しないとこのような議論もできない。労働組合ではないとたたかいはできない。社友会ではたたかえない。
 - ・今後JR東労組の組織拡大をしないとこれ以上の結果が出ないのではないか。etc...
- 妥結後、青森支部内各分会組合員、社員と議論し、様々な意見がありましたのでご紹介します。

・お客さまは減っているけど、業務量(働き度)は変わってない、むしろ増えている。

一生懸命頑張っている評価がこれですか!?(怒)

・会社回答で「社員一人ひとりが…積極的にチャレンジしていく期待…」と書いてあるが、

その期待値がこれですか!?(怒)



・正直、このような状況では転職を考える(哀)

・正直、ベースアップや定期昇給(昇給係数)がよくわからない。会社は教えてくれない。

・コストダウンと言っているが、まだまだ無駄遣いしていることが多い。

それをしないのに賃金を上げないのはおかしい(怒)



・企業努力をしているように見えない(怒)

・私たち(東労組)が本気で組織強化、拡大しないと今後の春闘、手当は勝ち取れない!

etc...

**この悔しさを会社に訴え、夏季手当満額獲得へ向け、
職場から組織強化、拡大のたたかいを推し進めていこう!**

他にも情報が欲しい!という方は、「東北三地本」で今すぐ検索♪♪
もしくは、右のQRコードから気軽にアクセス☆→→→→→→→→→

